

就学前施設再編説明会 （はなさと幼稚園）

場 所：はなさと幼稚園

日 時：平成30年6月27日（水）9時30分～11時00分

参加者：10名（就学前児童保護者7名、その他3名）

質疑等：

質問1 前回の議事録の質問内容と回答を確認しているが、この回答は質問に対する明確な答えになっていないのではないかと。

回答1 色々なことがまた決まっていな段階で説明会をしても、また決まっていなことが多いのではないかとされます。現段階で明確に回答できることが少ないかもしれませんが、認定こども園の用品等細かい部分については今検討中です。

質問2 閉園日がまだ決定していないようだが、そうなると来年度子どもをはなさと幼稚園に入園させることができるかどうか分からない。はなさと幼稚園の入園を避ける人も出てくるのではないかと。

回答2 今最も言われているのが閉園期日であるのは事実です。そのため、今はなさと幼稚園に子どもを入れてもそのまま卒園出来るのか転園しなければいけないのか分からないという意見も聞きます。

教育委員会としては、閉園の時期を早く決め10月の園児募集の際の園選択の材料になればと思っております。

今、2回目の説明会で閉園対象園を回っていますが、皆様のご意見を伺って期日だけでなく中身の部分も具体的に決めなければいけないと思っております。

質問3 西部認定こども園は桜台幼稚園に建つと聞いているが、今園児がいる建物があるが、認定こども園が出来るまでは今の建物を取り壊し、園児はプレハブ等で過ごすのか

回答3 幼稚園の隣にある小学校のプールを移動させ、その後現在の桜台幼稚園の建物をそのまま使用しつつ工事をする形になります。

質問4 入園を希望する園児が少なくなると思うが、少人数でもどういう教育をするのか。

回答4 たとえ1、2人でも入園を希望する方がいれば幼稚園での受入はする予定です。ただ、集団生活をする上では厳しいため、5歳児と縦割り

保育をして集団を作って教育的なことは保障したいと思っています。

質問 5 学年が異なれば、出来ることは全然違うと思うので、一緒に活動するのは難しいのではないか。

回答 5 保育所や神津こども園でも、普段は縦割り保育をしているが、学年ごとの学びが必要であれば学年ごとの保育をしているし、集団で出来ることであれば2学年以上合同でしています。何を学ばせるかによって、縦割り保育にするか学年ごとにするか対応していきます。

質問 6 はなさと幼稚園が閉園して遠くの園に通うと、親の負担が増えると思う。出来れば近くの園で卒園させたいという意見もあると思う。

回答 6 平成31年度に4歳児で入園した子が5歳児で卒園するまで待つと、5歳児のみの少人数の園になり、教育としては成り立ちにくくなります。そのため、閉園前も4歳児の募集を行い、集団での教育を行いたいと考えています。

質問 7 通園方法についてはどうか。雨天だと自転車に乗れないという人もいるがどうか。

回答 7 基本は徒歩通園ですが、自転車通園も認められます。雨天の日は通園が厳しいので園バスを出してほしいという意見もありますが、私立幼稚園の場合は市内全域又は市外から幼稚園に通うという理由で出していますが、公立幼稚園では同様のことは考えにくいことと経費の問題で園バスを出すのは厳しいと思われれます。教育委員会では市バスの補助も検討中ですので、自転車通園と市バスの補助の利用を勧めております。

また、幼児がいる・妊娠中であるという方については、園長先生と相談のうえ車での通園も認めていこうと考えています。

質問 8 公立幼稚園1園に対しかかる経費はどれぐらいか。閉園後、その経費はどこに使われるのか。

回答 8 単年度予算では、1園あたりの平均では年間3000万円ぐらいかかります。建物の維持費や人件費、光熱水費もかかるため、少人数でも運営に関わる費用は変わらないです。閉園後は、この経費を市全体の幼児教育の充実に使用したいと思っています。2020年度（平成32年度）には公立幼稚園全園で3歳児保育・預かり保育も開始します。また公立幼稚園の再編を受けたうえで、人員の確保及び充実に努め

たいです。

質問 9 今回は閉園対象園に対し 2 回目の説明会をしているが、それ以外の園では説明会をしないのか。他の園の意見も聞くべきではないか。

回答 9 昨年度 8 月に公立幼稚園の再編計画を発表した時は、公立幼稚園全園で説明会を行いました。しかし、今回は再編時期の決定が最重要課題と考え、閉園対象園で 2 回説明会を行わせていただいています。再編時期が決定すれば、改めて説明会を開催し、園児募集等の説明をしたいと思います。

質問 10 公立幼稚園の再編の話は数年前から上がっているが、ここに来てバタバタしている感じがする。反対意見があっても進めるのであれば、何故計画的に進められないのか。

回答 10 平成 20 年度から審議会でも公立幼稚園の適正配置・適正規模については議論されてきましたが、再編の対象となる園を発表したのは、今回の再編計画が初めてです。そのため、保護者の方々から見たら急な話と感じた方も多くいると思われまます。そのため、時間をかけて存続園や幼稚園の周辺地域・公共施設に対しても説明会を行い、また幼稚園でも個別相談も行いました。

質問 11 公立幼稚園の再編計画により閉園する幼稚園の名前が発表されたのは昨年だが、2 年後に閉園にするのかあまりにも急ではないか。通園の問題等もあるので、名前を挙げた後、時間をかけて着実に進められないのか。

回答 11 平成 27 年度、28 年度に市民講座も行いましたが、そこでもいつ再編計画が決まるのかという意見をいただきました。閉園すると通園問題等の課題もありますが、公立幼稚園の方向性が定まらないことが一番の課題です。公立幼稚園の内容を充実させれば、園児数は減らなかったという意見は受けますが、市内に 16 園もある状態で、預かりや 3 歳児保育を実行するのは財政上厳しいが、この状態を放置すると更に園児数が減少し、公立幼稚園が自然消滅するのではないかと危惧します。そのため、教育委員会としては再編計画により 1 クラスの園児数を確保し、そこで充実した教育を提供したいと思います。

質問 12 公立幼稚園の魅力は近隣にあることだが、幼稚園が閉園になれば通園も困難になるため、子どもを私立幼稚園に入れた方がいいのではない

かと思う保護者が多くなるのではないか。

回答 12 閉園により家から遠い園に通うことになっても、公立幼稚園でこれまでできなかった 3 歳児保育・預かり保育・プレ保育をすることで幼児教育の充実を図っていきます。また園児募集では、これまではブロック内の園にしか応募出来なかったが、家から近い場合は、隣のブロックの公立幼稚園や認定こども園に入園申込をすることも出来ます。

質問 13 県立阪神昆陽高等学校が近くを走っているが、いつも空いている。これを利用できないか。

回答 13 頂いたご意見を持ち帰ります。

質問 14 閉園時期はいつ決まるのか。子どもの入園先を決めたいので、一刻も早くしてほしい。

回答 14 園児募集が 10 月に実施される予定なので、2 回目の説明会での意見交換は終了すれば早急に決め、決定後は広報等に掲載する次第です。

質問 15 特別支援の児童に対する保育については大丈夫か。特別支援担当の先生は 1 人なのか。対象の子が多い園は優先され、少人数の園には配属されないということはないか。

回答 15 現在の伊丹の公立幼稚園は、各園に特別支援の担当がいるわけではなく、対象の子がいれば人数に関係なく 1 人配属するという制度です。本来は子どもの状況に応じて支援するべきだと思うので、公立幼稚園の統廃合後は、人的な配置についても十分検討したいと思います。また、現在はちゅーりっぷ学級の拠点園をみずほ幼稚園と南幼稚園の 2 園ですが、今後は各ブロックにちゅーりっぷ学級の拠点園を設ける予定です。また、私立幼稚園の先生方にも拠点園に来ていただき、市全体で特別教育を推進していきたいと思っています。